

第74期 報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで



トップメッセージ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜りありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループ第74期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）の事業概況をご報告申し上げるとともに、コンプライアンス問題への取り組みについてご説明させていただきます。

代表取締役社長執行役員 **高橋秀彰**



当期の事業の概況

はじめに、2019年12月下旬に、当社が製造する高圧ガス保安法適用のプレートフィン型熱交換器において、製造・検査工程の一部に不適切な行為があることが発覚いたしました。

また、本年5月12日に公表の通り、過年度の退職給付債務の会計上の見積りに誤りがあったことが判明し、過年度の有価証券報告書等を訂正することといたしました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響及び過年度訂正による決算発表の遅延により、株主様、お客様を始めとする多くの皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけしておりますこと、深くお詫び申し上げます。

当期におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の成長鈍化を背景として製造業を中心に弱含みが続いていたところ、年明け以降の新型コロナウイルス感染症の影響により景気は急

激に減速いたしました。

このような環境下、当社グループは各分野の受注確保と拡販に努めるとともに、固定費等の削減に取り組んでまいりました結果、航空宇宙関連において防衛装備品の販売が増加したことに加え、ICT関連ではMEMS半導体製造装置の販売が堅調に推移しましたことから、当期の連結売上高は510億1千万円と前期に比べ4.1%増加いたしました。

損益につきましては、連結営業利益は前年に比べ40.3%増加し、33億5千万円となり、連結経常利益は前年に比べ19.6%増加し、29億8千万円となりました。

なお、当期におきましては、防衛装備品関連損失引当金戻入額として24億8千万円を特別利益として計上しております。一方で、プレートフィン型熱交換器の製造における不適切事案に関連して、今後発生すると見込まれる顧客への補償等対応費用の引当として10億円及び再製作が必要となるたな卸

資産の評価損として2億6千万円を特別損失として計上しております。加えて、当社グループが保有する固定資産の収益性低下による減損損失9億3千万円を特別損失に計上しております。

この結果、法人税などを差し引き、親会社株主に帰属する当期純利益は10億円となりました。

また、当期の期末配当につきましては、新型コ

ロウイルス感染症拡大による世界的な経済活動の停滞等、先行きが極めて不透明な状況のもと、現時点においては手元流動性を確保することが最善であると考え、誠に遺憾ながら無配とさせていただくことといたしました。株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、早期の配当再開を目指してまいります。

コンプライアンス問題への取り組み

当社は、防衛装備品に関する不正行為を受け、外部専門家からなる特別調査委員会を設置し、事実関係の解明、原因究明及び類似案件の有無等の調査を実施し、本年1月に調査報告書を受領、開示しました。

この特別調査委員会の提言を含む再発防止策として、コンプライアンス担当役員を選任し、ガバナンスの強化や内部統制の充実、社員のコンプライアンス意識の徹底、部門間連携の強化といった諸改革を進めております。ガバナンス強化の一環として、社長執行役員の諮問機関であった経営会議を意思決定機関と位置付け、重要事項の意思決定を合議制とする意思決定プロセスの高度化等を図っております。また内部統制の充実や社員のコンプライアンス意識向上に向けて、モニタリング機能を強化するための組織・体制整備、コンプライアンスに関する社内規程の見直しや内部通報制度の刷新にも取り組んでおります。他にも部門間連携を含む組織力強化を目的に管理職層の計画的人事ローテーションを開始いたしました。

これらの再発防止に取り組む過程で実施したコンプライアンス総点検において、プレートフィン型熱交換器の製造における不適切事案が判明しました。これに関連して、本年3月に経済産業省からの行政処分、同年7月には欧州圧力機器指令 (Pressure Equipment Directive) への適合認証

を取消されました。

調査の結果、コンプライアンス意識の欠如、誤った品質意識、法規等に関する知識不足、現場におけるチェック体制の不備等が原因として確認されました。製造工程の是正は既に完了し、再発防止策として、コンプライアンスと品質、安全を最優先とする組織風土改革、コンプライアンス・品質・法規等に関する教育の充実等に取り組んでおります。また、現場での作業手順書類の詳細化・簡易化や、作業員自身及び第三者がチェックしやすくする現場の見える化にも取り組んでおります。

度重なる不適切行為発覚を重く受け止め、あらためて全社の問題として真摯に改革・改善に取り組む、信頼回復に努めてまいります。

また、過年度の退職給付債務の会計上の見積りにおける誤りにつきましても、決算・財務報告プロセスに係る内部統制を強化し、財務報告の信頼性を確保してまいります。

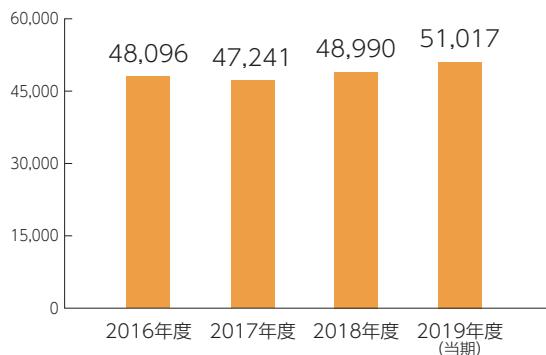
引き続き、株主の皆様には今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

連結業績ハイライト



● 売上高

(単位：百万円)



● 営業利益

(単位：百万円)



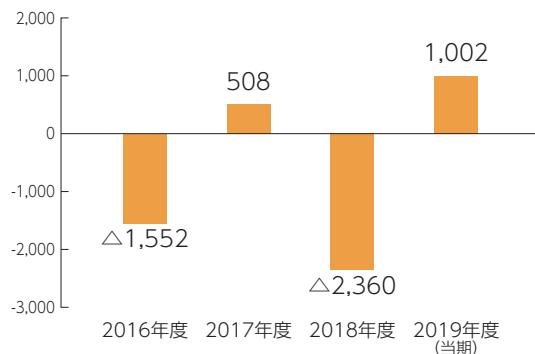
● 経常利益

(単位：百万円)



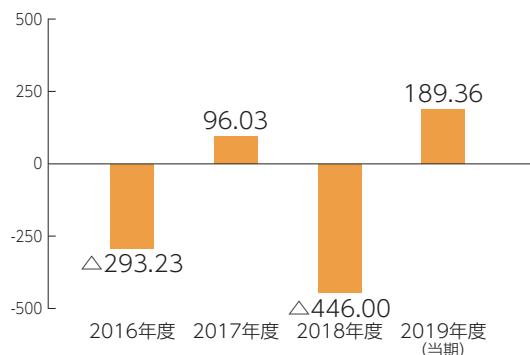
● 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



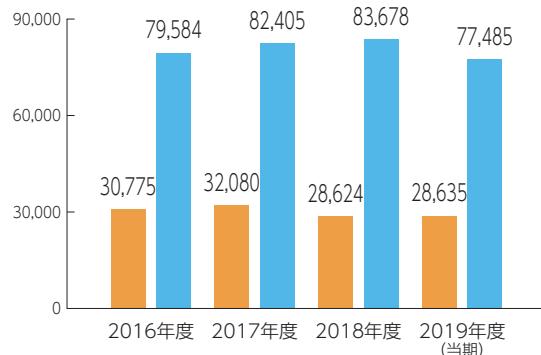
● 1株当たり当期純利益

(単位：円)



● 純資産／総資産

■ 純資産 ■ 総資産 (単位：百万円)



セグメント別概況

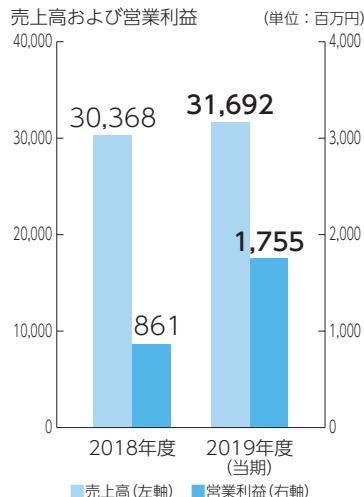


航空宇宙関連事業

売上高構成比
63.1%

防衛省向け航空機用脚部品を主体に増加し、売上高は316億9千万円と前期比4.4%の増加となりました。

営業損益につきましては、販売増加に加え、カナダ子会社の改編に伴う合理化等により、17億5千万円の営業利益となり、前期比103.6%増となりました。

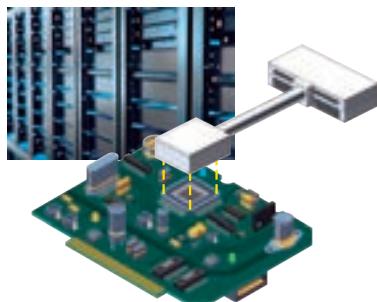
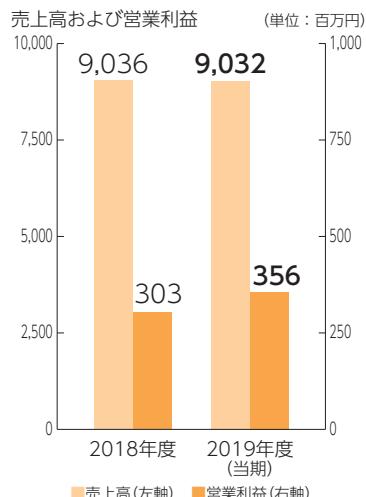


当社の航空機エンジン用熱交換器が搭載されたロールス・ロイス社製のTrent 1000®エンジン

熱エネルギー・環境関連事業

売上高構成比
17.2%

熱交換器の製造における不適切事案の発覚以降、該当製品の製造出荷を停止したことに伴う影響があった一方、環境関連製品が増加したことにより、売上高は90億3千万円となりました。営業損益につきましては、品種構成等の改善により、3億5千万円の営業利益となり、前期比17.6%増となりました。

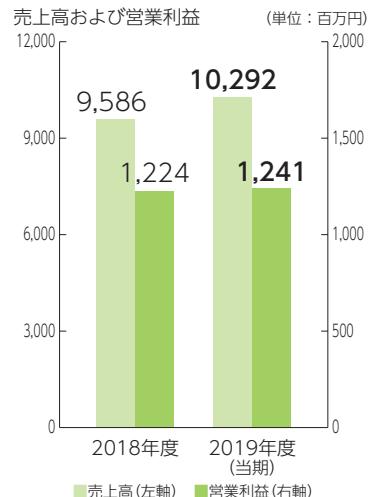


データセンター向けサーバーのCPU冷却用に開発した小型・高性能な相変化型冷却器(フラットサイフォレックス)

ICT関連事業

売上高構成比
19.7%

売上高は米中貿易摩擦の影響を受けつつもMEMS・半導体製造装置の販売が堅調に推移し、102億9千万円と前期比7.4%の増加となり、営業利益は前期比1.4%増の12億4千万円となりました。



シリコン深掘り装置“Proxion”

連結財務諸表 (要約)



連結貸借対照表

(単位：百万円)

| 科 目 | 当期末 (2020年3月31日現在) | 前期末 (2019年3月31日現在) |
|--------------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 54,486 | 57,109 |
| 現金及び預金 | 8,154 | 10,110 |
| 受取手形及び売掛金 | 17,269 | 18,857 |
| たな卸資産 | 26,555 | 25,663 |
| その他 | 2,507 | 2,478 |
| 固定資産 | 22,998 | 26,569 |
| 資産合計 | 77,485 | 83,678 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 36,003 | 43,203 |
| 固定負債 | 12,846 | 11,849 |
| 負債合計 | 48,850 | 55,053 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 28,380 | 27,526 |
| 資本金 | 10,311 | 10,311 |
| 資本剰余金 | 11,350 | 11,332 |
| 利益剰余金 | 6,821 | 5,984 |
| 自己株式 | △ 103 | △ 102 |
| その他の包括利益累計額 | △ 913 | △ 70 |
| 非支配株主持分 | 1,168 | 1,168 |
| 純資産合計 | 28,635 | 28,624 |
| 負債純資産合計 | 77,485 | 83,678 |

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| 科 目 | 当期 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで) | 前期 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで) |
|-------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,204 | 3,700 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 1,550 | △ 763 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 1,515 | △ 3,390 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △ 91 | △ 54 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | △ 1,952 | △ 507 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 10,091 | 10,599 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 8,138 | 10,091 |

連結損益計算書

(単位：百万円)

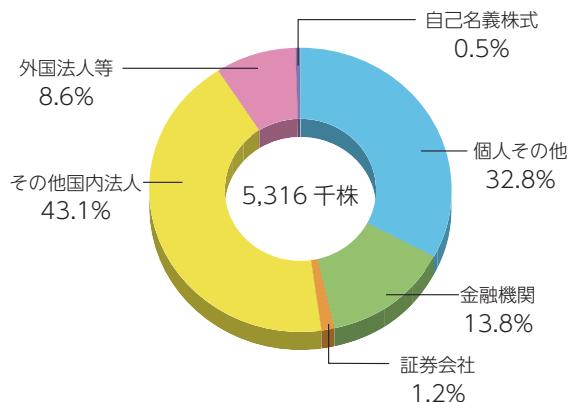
| 科 目 | 当期 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで) | 前期 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで) |
|-------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 売上高 | 51,017 | 48,990 |
| 売上原価 | 38,060 | 36,411 |
| 売上総利益 | 12,957 | 12,579 |
| 販売費及び一般管理費 | 9,603 | 10,188 |
| 営業利益 | 3,353 | 2,390 |
| 営業外収益 | 680 | 564 |
| 受取利息及び配当金 | 51 | 36 |
| 持分法による投資利益 | 391 | 374 |
| 投資有価証券売却益 | 26 | 24 |
| 為替差益 | — | 45 |
| その他 | 211 | 82 |
| 営業外費用 | 1,051 | 461 |
| 支払利息 | 210 | 217 |
| 為替差損 | 329 | — |
| 納期遅延損害金 | 198 | 86 |
| 投資有価証券評価損 | 148 | 4 |
| その他 | 163 | 152 |
| 経常利益 | 2,982 | 2,493 |
| 特別利益 | 2,690 | 121 |
| 防衛装備品関連連損失引当金戻入額 | 2,484 | — |
| 投資有価証券売却益 | 205 | — |
| 受取保険金 | — | 121 |
| 特別損失 | 2,381 | 5,688 |
| たな卸資産評価損 | 267 | — |
| 投資有価証券評価損 | 180 | — |
| 減損損失 | 930 | 315 |
| 顧客補償等対応費用引当金繰入額 | 1,002 | — |
| 防衛装備品関連連損失引当金繰入額 | — | 5,061 |
| 事業構造改革費用 | — | 181 |
| 災害による損失 | — | 131 |
| 税金等調整前当期純利益 (△は損失) | 3,291 | △ 3,074 |
| 法人税等 | 2,220 | △ 892 |
| 当期純利益 (△は損失) | 1,071 | △ 2,181 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 69 | 178 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 (△は損失) | 1,002 | △ 2,360 |

(注1) 記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

(注2) 当連結会計年度において、過年度における会計処理に誤りがあることが判明したため、誤謬の訂正を行っております。前期 (2018年4月1日から2019年3月31日まで) における数値は、過年度決算訂正を反映した数値であります。

株式の状況 (2020年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 20,000,000株
- 発行済株式の総数 5,316,779株
(うち、自己株式数 25,110株)
- 当事業年度末の株主数 4,624名
- 所有者別分布状況



●上位10名の株主

| 株主名 | 持株数 | 持株比率 |
|------------------------------------|---------|--------|
| 住友商事株式会社 | 1,462千株 | 27.64% |
| 日本製鉄株式会社 | 764千株 | 14.46% |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) | 235千株 | 4.44% |
| 住友精密共栄会 | 122千株 | 2.32% |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) | 111千株 | 2.10% |
| DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO | 93千株 | 1.77% |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5) | 62千株 | 1.17% |
| 山本一廣 | 62千株 | 1.17% |
| 株式会社三井住友銀行 | 54千株 | 1.03% |
| KIA FUND 136 | 45千株 | 0.87% |

(注) 持株比率は発行済株式の総数から自己株式数を除いて算出しております。

株主へのご参考

| | |
|----------------------|---|
| 決算期 | 3月31日 |
| 定時株主総会 | 6月 |
| 株主確定基準日 | (1)定時株主総会・期末配当金 3月31日 (2)中間配当金 9月30日 その他必要あるときは、あらかじめ公告した基準日。 |
| 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 |

| | |
|-------------------------------|--|
| 株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先) | 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社証券代行部 |
| (電話照会先) | ☎0120-782-031 |
| (ホームページアドレス) | https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html |
| 公告の方法 | 電子公告 (https://www.spp.co.jp) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 |

会社概要

(2020年3月31日現在)

| | |
|----------|--|
| ■ 商号 | 住友精密工業株式会社 Sumitomo Precision Products Co., LTD. |
| ■ 設立 | 1961 (昭和36) 年1月 |
| ■ 資本金 | 103億11百万円 |
| ■ 従業員 | 単独：1,067名 連結：1,765名 |
| ■ 本社・工場 | 〒660-0891 兵庫県尼崎市扶桑町1番10号 電話 (06) 6482-8811 |
| ■ 東京本社 | 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋一丁目2番2号 住友商事竹橋ビル4階 電話 (03) 3217-2810 |
| ■ 滋賀工場 | 〒525-0044 滋賀県草津市岡本町1000番地15 |
| ■ 和歌山工場 | 〒640-8404 和歌山県和歌山市湊1850番地 |
| ■ 名古屋営業所 | 〒448-0857 愛知県刈谷市大手町2番29号 INOビル4F |

ホームページのご紹介

住友精密グループを総合的にご理解いただくために、当社ホームページもご参照ください。

<https://www.spp.co.jp>

株主・投資家情報 (IR) ページでは、最新の中期経営計画や業績などのIR情報を随時更新しております。



■ 取締役、監査役及び執行役員 (2020年9月29日現在)

| | | | |
|-------------|-----------|--------|---------|
| 代表取締役社長執行役員 | 高橋 秀彰 | 常務執行役員 | 綾 仁 正 人 |
| 代表取締役専務執行役員 | 出 口 雅 敏 | 常務執行役員 | 石 丸 正 吾 |
| 取締役専務執行役員 | 板 倉 健 郎 | 執行役員 | 南 宏 明 |
| 取締役専務執行役員 | 速 水 利 泰 | 執行役員 | 矢 田 毅 |
| 社外取締役 | 川 村 群 太 郎 | 執行役員 | 八 木 正 一 |
| 社外取締役 | 三 坂 重 雄 | 執行役員 | 田 中 雅 彦 |
| 常任監査役 (常 勤) | 高 橋 步 | | |
| 社外監査役 | 森 恵 一 | | |
| 社外監査役 (常 勤) | 横 尾 幸 信 | | |
| 社外監査役 | 三 原 秀 章 | | |

(注) 当社は、川村群太郎、三坂重雄、森 恵一及び三原秀章の各氏を株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

■ 主要な連結子会社

| | |
|---------------------------------|-----------|
| 住精エンジニアリング株式会社 | (兵庫県尼崎市) |
| 新泉精機株式会社 | (兵庫県尼崎市) |
| 住精ハイドロシステム株式会社 | (神奈川県藤沢市) |
| SPP長崎エンジニアリング株式会社 | (長崎県諫早市) |
| SPP Canada Aircraft, Inc. | (カナダ) |
| CFN Precision Ltd. | (カナダ) |
| Tecnickrome Aéronautique Inc. | (カナダ) |
| SPP Aerospace Service Inc. | (カナダ) |
| Sumitomo Precision USA, Inc. | (アメリカ) |
| 寧波住精液圧工業有限公司 | (中国) |
| 住友精密工業技術 (上海) 有限公司 | (中国) |
| SPPテクノロジーズ株式会社 | (東京都千代田区) |
| SPT Microtechnologies USA, Inc. | (アメリカ) |
| 住精産業株式会社 | (兵庫県尼崎市) |

UD FONT



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

環境に配慮した植物油インキを使用しています。